

ゆりかご園だより



4期(1~3月)のねらい

表現活動を通して心を育てよう

卒園・進級を期待しよう 2022・1・1

Happy New Year

昨年は大変お世話

になりました。

今年もどうぞよろしく

お願い致します。

2022年 1月

新しい年が明けました。昨年は新型コロナウイルスの第5波が子どもにも広がり、札幌でも多くの園が休園しました。現在は別の変異株が広がってきました。まだまだ気をゆるめることはできません。今年も感染状況に注意を払いながら、保護者の皆さまと協力しあって、子どもたちの健やかな育ちを保障していきたいと思ひます。



ある朝、「おはよう」の集まりを異年齢の2クラスでした時のことです。大きな紙を何枚か用意し、クラスの友だちと頭を寄せ合い紙に描いてみることにしました。テーマは「おいしいもの」です。「おいしいもの」は思い浮かべやすいし、自分がおいしいと思うものを描くことになりましたが、「〇〇ちゃんはこのものをおいしいと思うんだ」と知る機会にもなると思ひました。

床に寝そべる形で、皆楽しそうにおしゃべりしながら次々と描き出しました。私はりんごやぶどう、スイカといった描きやすい果物やドーナツ、アイスクリームなどの甘いおやつ系が描かれることを予想していたのですが、子どもたちが描いた「おいしいもの」には驚くとともに納得と共感をしました。

予想していたものもたくさん描いていましたが、納豆ごはんやみそ汁、ブロッコリーなどの野菜に、ナインと煮干しまで…。さすがゆりかごの子と感心しました。

園の給食となると安全で安心な食材を使用し、食中毒や感染症などに細心の注意を払って、徹底した衛生管理のもと子どもたちに提供しています。「食」にこだわり、札幌市の基準献立を使用せずに園独自の献立で給食をつくっています。子どもたちにゆりかごの豊かな「食」文化が根付いているようでうれしく思ひました。

おいしい給食をたくさん食べて心も身体も元気いっぱいの2022年にたりますように。

